

随意契約理由書

件名	西部処理場 調整ポンプ棟 1号ディスクスクリーン改修
契約の相手方	神鋼環境メンテナンス 株式会社
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号に該当する
<p>随意契約の理由</p> <p>調整ポンプ棟の流入下水は旧中部処理場からの汚水のみが流入していたが、中部処理場廃止と共に上流側に汚水幹線（新長田汚水幹線・新兵庫高区汚水幹線）が接続され、流入量が大幅に増加された。その増加された汚水に混入している異物等を堰き止める役目とスカム等をポンプの吸込みへと送る機能、汚水(貯留)幹線の低水位運転を可能にする機能をディスクスクリーンは有している。</p> <p>そのディスクスクリーンの機能が果たせない場合は、ディスクスクリーンの目詰まりで低水位運転ができず、汚水(貯留)幹線内にスカムや汚泥が堆積して臭気が発生する恐れがある。又、汚水ポンプの吸込みにも異物が挟まり揚水運転できなくなるケースが予想される。</p> <p>本改修は、長期間の運転により破断した固定ボルト等の取替及び溶接にて補強を行うことにより、今後の安定的な運転を図るものである。</p> <p>今回、改修を行うディスクスクリーンは、1988年度に(株)神戸製鋼所（現：(株)神鋼環境ソリューション）にて設計・製造・据付された機器であり、本改修を行うためには製造会社しか知りえない技術及び総合的な調整・整備のノウハウを有している必要があるため、当該機器の製造会社しか履行することができない。</p> <p>製造会社である(株)神鋼環境ソリューションは保守点検及び修繕整備部門について、上記業者に業務移管しているため、本改修は上記業者しか履行することができない。</p> <p>以上の理由により、上記業者と随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	建設局 中央水環境センター 施設課 施設係 (電話番号 641-2400)